

たかおか

市議会 だより

新高岡駅をご利用ください!



「虹立つ街」(高岡「いいね」フォトコンテスト応募作品) 撮影:飯澤 和正

No.54 3月定例会号
令和元年(2019年)5月1日発行

3月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	4P
代表質問	5P
一般質問(一括質問・一括答弁方式)	6P
一般質問(一問一答方式)	10P
委員会の動き	12P

編集 ■ 広報広聴委員会

発行 ■ 高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



市議会ホームページから、過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議録画映像をパソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

高岡市議会

Q 検索



平成31年度予算全会計 総額1299億3041万円を可決

代表・一般質問に18人が登壇

3月定例会は1日に開会し、26日に閉会しました。市長から平成31年度予算をはじめ92議案が提出され、全ての議案を可決・同意しました。

今定例会では、代表質問に1会派、一般質問に17人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決・同意した 主な議案等

条例

■手数料条例の一部改正

建築基準法の一部改正に伴い、次の審査に係る手数料を追加するもの。

- (1) 前面道路側に壁面線指定を行った場合等の建蔽率の緩和
- (2) 建築物の用途変更に係る全体計画認定制度の導入
- (3) 既存建築物を一時的に興行場などの用途で使用する場合の制限の緩和

(施行期日)

建築基準法の一部を改正する法律の施行の日

■行政財産の使用に関する条例の一部改正

県内他市の状況を踏まえ、

所要の改正を行うもの。

- (1) 土地
(現行) 土地価格×許可面積
／土地面積×4／100
(改正箇所)
・4／100 ↓ 5／100
- (2) 建物
(現行) 建物価格×許可面積
／建物延べ面積×6／100
＋土地価格×建物建て面積
／土地面積×建物許可面積
／建物延べ面積×4／100
(改正箇所)
・6／100 ↓ 7／100
・4／100 ↓ 5／100

(施行期日)

平成31年10月1日

■家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

家庭的保育事業等のうち、小規模保育事業（A型、B型）及び事業所内保育事業について、

て、幼稚園・小学校・養護教諭、准看護師の資格を持つ者及び保育士と同等の知識を持つ者を、一定の割合で保育士とみなし、配置できることとするもの。

■放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

学校教育法の改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件に、専門職大学の前期課程の修了者を追加するもの。

■市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正

地域医療支援病院の承認が見込まれるため、非紹介患者に係る手数料の追加・変更等を行うもの。



地域医療支援病院を目指す市民病院

- (1) 非紹介患者再診加算料（2700円）の新設
- (2) 非紹介患者初診加算料の変更

(現行) 3240円
(改正後) 5400円

(施行期日)

平成31年6月1日

■市営駐車場条例の一部改正

駐車料金が無料となる時間の変更や料金の改定を行うもの。

- (1) 新高岡駅周辺駐車場における大型車両駐車料金の設定

(現行) 無料
(改正後) 1日1000円

(施行期日)

平成31年4月1日

(2) 無料となる時間の変更

- ・ 高岡駅周辺駐車場（高岡中央駐車場など）

(現行) 20分
(改正後) 30分

(現行)

- ・ 新高岡駅周辺駐車場（立体駐車場など）

(現行) 60分
(改正後) 30分

(施行期日)

平成31年10月1日

■消費税率の変更及び公共施設使用料ガイドラインに基づく料金改定

4頁の議決結果一覧表に記載の議案第20号、第26号、第28号、第33号、第36号及び第38号、第58号に係る料金を改

定するもの。

■消費税率の変更に伴う料金改定

4頁の議決結果一覧表に記載の議案第19号、第25号、第27号、第29号、第30号、第37号及び第59号、第74号に係る料金を改定するもの。

■水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部改正

学校教育法及び技術士法施行規則の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

- (1) 布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件に、専門職大学の前期課程の修了者を追加
- (2) 技術士試験の科目見直しに伴い、布設工事監督者の資格要件の規定を整理

その他

■工事請負契約の締結

旧環境クリーン工場跡地に、(仮称)新高岡ストックヤードを整備するもの。

契約金額 2億3598万円

■字の区域の新設について

ICパーク高岡造成事業の施行に伴い、同地内の大字区域を廃止し、新たに大字「ICパーク」を設定するもの。

■辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

辺地に係る公共的施設の総

合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に基づき、公共的施設の総合整備計画を策定するもの。

(1)対象地域

福岡町小野及び福岡町五位

(2)対象事業・事業費

・公営バス（五位山線）車両更新事業 2796万円

・林道山川線整備事業 3000万円

(3)事業期間

平成31年度～平成35年度

人事

監査委員

廣嶋 康雄氏（再任）（東上関）

人権擁護委員

北嶋 秀也氏（新任）（戸出町三丁目）

越生 百合子氏（新任）（野村）

山下 美智子氏（再任）（五十里）

山田 秀志氏（新任）（福岡町三丁目）

討論要旨（発言順）

—平成31年度予算—

○日本共産党高岡市議団

《反対》

身の丈を超えた大型事業の推進により、公債費が肥大化

し、財政を圧迫した結果、コミュニティバスが廃止され、高齢者などの移動権、交通権が侵害されたまま回復措置が取られていない。岐阜市の成功事例に学び、市民参加によるコミュニティバスの運行を求める。マイナンバー制度では、システムの不具合が頻発する中で、噴出している問題点の徹底的な検証を急ぐべきであり、制度の見直し・凍結・中止を国に要請すべきである。学校の再編統合においては、既存校舎の有効活用を検討すべきである。また、プレミアム付商品券の購入は低所得者や子育て世帯に限られており、賛成できない。議会費の問題として、議員の海外視察は廃止し、公務活動費を大幅に削減すべきである。

国民健康保険事業会計では、一般会計からの財政支援により、国保税の引き下げは可能であり、財政努力を強く要望する。後期高齢者医療事業会計は保険料の負担軽減と制度の廃止を求める。また、駐車場、市民病院、水道、工業用水道、下水道の各事業会計は、消費税増税を前提としており、賛同できない。

○自民同志会

《賛成》

平成31年度予算案は、既存事業の見直しや業務の一層の

効率化など、財政健全化への歩みを着実に進める内容であるが、緊縮財政一辺倒でなく、将来の高岡を担う子どもたちの教育環境の充実や、学校再編、小中一貫教育の推進に資する予算が手厚く計上され、未来を見据えた適切な投資にも十分配慮した内容である。「市民創造都市 高岡」の実現に向けた確かな一歩を踏み出す「持続可能な未来を拓く足がかり予算」として編成されたことに対し、一定の評価をしている。また、とやま呉西圏域連携中枢都市圏の中核都市として、県西部6市全体の経済成長や住民サービスの向上を図るため、6市の協力体制をさらに深め、圏域の発展を図る連携事業に取り組みむことを要望する。また、本市の年間約40億円の財源不足は、31年度末で、約20億円に解消される見通しとのことだが、今後3年間で、残りの約20億円の財源不足を解消することは、大変厳しい道のりである。こうした状況下においても、公共施設の再編や学校の再編統合、小中一貫教育の推進などを同時に押し進めていく必要がある。本市が抱える諸課題を解決するため、引き続き、検証とチェックに取り組むたい。

○社民党議員団

《賛成》

平成30年度予算は、補助金のカット等により、市民に負担を強いる予算であった。迎える31年度予算案については、移住・定住の推進に重点的に取り組むとともに、未来の高岡を担う子どもたちを輝かせる施策を戦略的に進めることとしており、真に市民のくらしの向上と本市の発展に効果を発揮することを期待する。市民が心から住み続けたいと思えるまちづくりに磨きをかけていくことで、市民の満足度を高め、少子化・人口対策に大きな効果があると考える。また、扶助費は年々増加する傾向にあり、地域性、多様性を尊重し、住民生活を守る持続可能な社会システムをいかに構築するかが重要である。市民には、行政の方針や考え方に対する理解が得られていないため、市政への不信があるが、市民に対し、丁寧に説明することにより、信頼が得られると考えており、真摯に受け止め、今後の市政運営に当たっていただきたい。投資的経費の抑制を進める一方で、大規模災害等に備えた財政調整基金の積み立てが求められている。将来世代に負担をかける健全な財政運営に努めることを強く要望する。

○公明党

《賛成》

「持続可能な未来を拓く足がかり予算」と位置付け、将来の高岡を担う子どもたちの「ひとつづくり」施策を行うこととしており、財政が厳しい中で「ひと」に光を当てた施策の展開に期待を寄せる。特に放課後児童クラブ室の拡充等、教育環境の整備を進めるとしたことを評価する。また、小・中学校の速やかなエアコン設置と、幼児教育・保育の無償化に向けた円滑な取り組みに期待するとともに、小学校の再編統合、小中一貫教育の推進においても、子どもたちの健やかな成長に資する適時適切な推進を要望する。また、あつかり福祉ネットを中心に健康づくり、生きがいづくりなど、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域包括ケアシステムの深化・推進に配慮したことを評価する。また、ICパーク高岡の完工に伴う戦略的、積極的な企業誘致の推進を評価し、高岡の稼ぐ力の強化に期待する。また、新防災センターの整備等、市民の安全・安心に対する取り組みを評価する。今後も効率的かつ効果的な財政運営の中で、市民の生活、満足度を高める事業展開を強く要望する。

議決結果一覧表（平成31年3月定例会）

[議案]

番号	件名	結果
第1号	平成31年度高岡市一般会計予算	可決
第2号	平成31年度高岡市国民健康保険事業会計予算	
第3号	平成31年度高岡市荻布奨学金事業会計予算	
第4号	平成31年度高岡市駐車場事業会計予算	
第5号	平成31年度高岡市工業団地造成事業会計予算	
第6号	平成31年度高岡市介護保険事業会計予算	
第7号	平成31年度高岡市後期高齢者医療事業会計予算	
第8号	平成31年度高岡市高岡市民病院事業会計予算	
第9号	平成31年度高岡市水道事業会計予算	
第10号	平成31年度高岡市工業用水道事業会計予算	
第11号	平成31年度高岡市下水道事業会計予算	
第12号	市役所支所設置条例及び消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正	
第13号	職員定数条例の一部改正	
第14号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	
第15号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正	
第16号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	
第17号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	
第18号	手数料条例の一部改正	
第19号★2	行政財産の使用料に関する条例の一部改正	
第20号★1	ふれあい福祉センター条例の一部改正	
第21号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	
第22号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
第23号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
第24号	介護保険条例の一部改正	
第25号★2	市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正	
第26号★1	福岡農村環境改善センター条例の一部改正	
第27号★2	デザイン・工芸センター条例の一部改正	
第28号★1	勤労者余暇活用センター条例の一部改正	
第29号★2	市営駐車場条例の一部改正	
第30号★2	道路占用料条例の一部改正	
第31号	市営住宅条例の一部改正	
第32号	社会教育委員設置条例の一部改正	
第33号★1	青年の家条例の一部改正	
第34号★1	生涯学習センター条例の一部改正	
第35号★1	福岡歴史民俗資料館条例の一部改正	
第36号★1	体育施設条例の一部改正	
第37号★2	夜間照明施設の使用料に関する条例の一部改正	
第38号★1	スポーツ健康センター条例の一部改正	
第39号★1	男女平等推進センター条例の一部改正	
第40号★1	コミュニティセンター条例の一部改正	
第41号★1	里山交流センター条例の一部改正	
第42号★1	まちづくり福岡工房条例の一部改正	
第43号★1	中心商店街活性化センター条例の一部改正	
第44号★1	福岡観光物産館条例の一部改正	
第45号★1	道の駅条例の一部改正	
第46号★1	高岡御車山会館条例の一部改正	
第47号★1	都市公園条例の一部改正	
第48号★1	ふくおか総合文化センター条例の一部改正	

[議案]

番号	件名	結果
第49号★1	万葉歴史館条例の一部改正	可決
第50号★1	鑄物資料館条例の一部改正	
第51号★1	美術館条例の一部改正	
第52号★1	ミュゼふくおかカメラ館条例の一部改正	
第53号★1	五位山交流館条例の一部改正	
第54号★1	福岡B & G 海洋センター条例の一部改正	
第55号★1	武田家住宅条例の一部改正	
第56号★1	伏木北前船資料館(旧秋元家住宅) 条例の一部改正	
第57号★1	土蔵造りのまち資料館(旧室崎家住宅) 条例の一部改正	
第58号★1	伏木気象資料館条例の一部改正	
第59号★2	法定外公共物管理条例の一部改正	
第60号★2	廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正	
第61号★2	斎場条例の一部改正	
第62号★2	二上霊苑条例の一部改正	
第63号★2	福岡にぎわい交流館条例の一部改正	
第64号★2	農業センター条例の一部改正	
第65号★2	福岡ふるさと会館条例の一部改正	
第66号★2	福岡農業農村活性化農業構造改善施設条例の一部改正	
第67号★2	創業者等支援施設条例の一部改正	
第68号★2	地方卸売市場条例の一部改正	
第69号★2	とやま・ふくおか家族旅行村条例の一部改正	
第70号★2	雨晴マリナーナ条例の一部改正	
第71号★2	福岡ふれあい交流センター条例の一部改正	
第72号★2	市立博物館条例の一部改正	
第73号★2	二上まなび交流館条例の一部改正	
第74号★2	水道事業給水条例等の一部改正 「水道事業給水条例の一部改正」 「工業用水道事業給水条例の一部改正」 「下水道条例の一部改正」 「農業集落排水処理施設条例の一部改正」	
第75号	水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部改正	
第76号	工事請負契約の締結 ((仮称)新高岡ストックヤード建設工事)	
第77号	字の区域の新設	
第78号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定	
第79号	平成30年度高岡市一般会計補正予算(第4号)	
第80号	平成30年度高岡市国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	
第81号	平成30年度高岡市駐車場事業会計補正予算(第2号)	
第82号	平成30年度高岡市介護保険事業会計補正予算(第3号)	
第83号	平成30年度高岡市後期高齢者医療事業会計補正予算(第2号)	
第84号	平成30年度高岡市高岡市民病院事業会計補正予算(第2号)	
第85号	平成30年度高岡市水道事業会計補正予算(第2号)	
第86号	平成30年度高岡市工業用水道事業会計補正予算(第2号)	
第87号	平成30年度高岡市下水道事業会計補正予算(第2号)	
第88号	監査委員の選任について同意を求める件	
第89～92号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	

[請願]

番号	件名	結果
第5号	公共施設の使用料の大幅値上げに反対する請願	不採択

[議員別賛否一覧] (賛否が分かれた議案等のみ)

○…賛成 ×…反対 ※…議長は表決に加わりません。

議員名	議員別																										
	高瀬	瀬川	角田	篠井	林	山口	石須	中村	高岡	酒井	横田	数中	上田	吉田	中川	坂林	本田	福井	金森	金平	樋詰	狩野	曾田	水口	高島	大井	島
議案番号	充子	侑希	悠紀	哲治	貴文	泰祐	清志	宏和	善広	誠二	一夫	武	太郎	加津代	永喜	利麻	直樹	一郎	直巳	和子	安郎	康司	清志	義一	正樹	起也	
議案 第1号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
議案 第2号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
議案 第4号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
議案 第6号～第11号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
議案 第19号～第20号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
議案 第25号～第30号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
議案 第33号～第51号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
議案 第53号～第74号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
議案 第79号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○	○
請願 第5号	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×			×	×	×	×	×

★1：消費税率の変更及び公共施設使用料ガイドラインに基づく料金改定に関する議案
★2：消費税率の変更に伴う料金改定に関する議案

代表質問

今定例会では、自民同志会の代表が市政全般にわたり質問しました。主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



自民同志会
畠 起也

財政健全化の更なる推進を

問 財政健全化緊急プログラムに掲げる総人件費の圧縮については、超過勤務の縮減といった検討の余地がまだ残されていると考えるが、見解は。

総務部長 職員の健康保持や公務効率向上という観点から、長時間労働の是正に一層取り組む必要がある。RPAの実証実験などを通じた業務の効率化、超過勤務時間の適正な管理、超過勤務命令の上限時間や消灯時間の設定などの取り組みにより、超過勤務の縮減を図り、活力のある職場環境を形成したい。

問 指定管理者の評価制度を独自の制度に改善、再構築することで、収益性の向上と大幅な経費の削減に努めては。

指定管理制度の評価手法

総務部長 本市の指定管理施設においては、運用指針やマニュアルに基づき、利用者の満足度や管理状況に重点を置いた評価を実施している。今後は、施設の収支両面からの評価にも取り組むなど、効果的・効果的な管理運営となるよう、評価方法の改善を図りたい。併せて、指定管理者の自由な発想で管理運営できるような業務仕様を検討するなど、施設の収益性の向上を図りたい。

都市機能の集約化の推進を

問 平成31年度当初予算とコンパクト・アンド・ネットワークによるまちづくりの推進との連動は。

都市創造部長 平成31年度の主な事業として、コンパクトに関する施策では、これまでの居住支援策の一部を居住誘導区域に拡充するほか、空き家や空き店舗等の再生と、その担い手を民間主体で取り組むリノベーションまちづくり事業、民間主導の整備を推進している高岡駅前東地区整備

推進事業などを盛り込んだネットワークに関する施策では、引き続き、城端・氷見線の直通化の検討を進めるほか、万葉線の安全対策として、庄川と内川の橋梁長寿命化を実施する。また、市内の路線バスを運行する民間事業者とともに、県内のバス路線を網羅するバスロケーションシステムを、福岡地域の公営バスにも導入する。こうした事業を着実に実施し、コンパクト・

アンド・ネットワークのまちづくりを推進することは、インフラの維持管理の合理化や行政サービスの効率化などによる行政コストの縮減等につながり、中長期的には健全な財政運営に資すると考える。今後とも、持続可能な都市構造の実現に向け、全庁を挙げて取り組みたい。

学校再編に広い理解を

問 本市が目指す教育の形を構築していく上では、学校統合までのスケジュールや想定されるコストを広く市民に示す必要があると考えるが、見解は。

教育長 学校の再編統合を進めるに当たっては、対象の中学校区ごとに保護者や学校関係者、地域の方々、有識者等からなる新たな学校づくりに向けた協議の場を設け、広く理解を得ながら再編統合の時期や、新たな学校の設置場所、通学への配慮等の諸課題について検討を重ね、平成31年度内には、統合に向けた基本的な方向性を固めたい。今後の再編に伴う環境整備については、財政状況を踏まえた長期的な見通しを持ち、計画段階から適宜議会に報告するなど、広く理解を得ながら、着実に

進めていくことが重要と考える。その際には、国の再編統合や義務教育学校の開設に係る有利な補助制度を活用するとともに、県立高校の校舎など既存施設の活用も含め経費の縮減に努めたい。

広域圏事業の見直しを

問 高岡地区広域圏事務組合の地域振興事業を、とやま呉西圏域連携中枢都市圏における連携事業に集約・重点化すべきと考えるが、見解は。

市長政策部長 地域振興事業については、氷見市、小矢部市及び本市が共同で広域性を活かしながら、高岡地区ふるさと市町村圏基金の運用益を活用して、広域婚活支援事業、広域観光推進事業、ふるさと名人活用事業などを実施している。また、厳しい財源確保の情勢も踏まえ、とやま呉西圏域など、より広域的な連携により、事業の整理・集約化が必要との考えもある。このため、同事務組合の次期広域活動計画の策定に向け、財源も含めた地域振興事業の在り方について、同事務組合の構成3市とともに、十分協議し、より効率的・効果的に事業が展開できるよう検討したい。



コンパクト・アンド・ネットワークのまちづくりを推進

* RPA：ロボティック・プロセス・オートメーション(Robotic Process Automation)の略称。人間が手作業で実施しているパソコン操作を、ソフトウェア(ロボット)に代行させることで定型的な業務の自動化を図る取り組み。

一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、12人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



山口 泰祐
自民同志会

健康情報の正しい理解を

問 ヘルスリテラシー向上のための取り組みを市民に周知しては。

福祉保健部長 本市では、企業従業員に対し、「健康たかおか10か条」のリーフレットを配布するとともに、健康づくり出前講座を開催し、健康に関心をもってもらえるよう取り組んでいる。また、国民健康保険の被保険者に対しては、健康診査、がん検診の受診勧奨や健康相談などを行っており、今後は、各種案内・通知の際に、健康づくりに関する有益な情報を同封し、ヘルスリテラシーのさらなる向上に努めたい。

外国籍市民への周知を

問 災害に備え、外国籍市民にはどのように避難方法を周知するのか。

総務部長 外国籍市民を対象

児童育成クラブの整備を

問 暫定的に教室を利用してのクラブについて、改善に向けた今後のスケジュールは。

福祉保健部長 能町小学校区のみ暫定的に教室を利用してのクラブを行っている。平成30年に行った利用希望のアンケート調査結果を踏まえ、さらに1クラブを確保することとし、31年度には、計2クラブの整備を小学校の敷地内で行う。整備に当たっては、2階建ての建物とし、2020年4月からは、校舎内で1クラブ、小学校の敷地内で3クラブの計4クラブで実施したい。



角田 悠紀
自民同志会

稼ぐ力の推進を

問 歳入の確保策として「行



赤レンガ銀行

的かつ良質な行政サービスの提供につなげたい。

赤レンガ銀行の活用を

問 建物の活用を目指し、平成31年度に行う取り組みの内容は。

市長政策部長 どのように活用することが望ましいかを探るため、用途別の整備イメージや実現化の方策、課題などについて整理したい。

空き家施策の推進を

問 平成31年度の空き家等対策事業予算が増加しているが、実施を予定する事業と期待される効果は。

都市創造部長 老朽危険空き家等に加え、新たに危険な状態になる前の空き家についても除却支援を行う。また、空き家・空き地情報バンクに登録された物件の購入についての支援を拡充する。これにより、危険な空き家の発生を未然に防ぎ、空き家の流通が促進されることを期待している。



金平 直巳
日本共産党高岡市議員

税の応能負担を

問 アベノミクスの下で膨大

な利益を得た大企業や富裕層に応分の負担を求め、消費税増税の中止を国に要請すべきでは。

市長 各自治体では、厳しい財政状況の中、社会保障の充実のための施策に取り組んでおり、今後も社会保障関係費の増高は避けられない。その財源として消費税率の引き上げを確実に行う必要があると考えている。

公共施設使用料の改定

問 値上げによる利用者減少は、様々な分野の市民活動の停滞につながるとともに、活力ある市政の発展にマイナスであることから、値上げを見送るべきでは。

総務部長 施設を維持するには、利用者による一定の負担を求め、利用者に一定の負担を求めている。大幅な引き上げとならないよう、原則、現行の税抜使用料の1.5倍を上限に見直しを行っている。また、利用者へのサービス向上に努めるなど、利用の増加策にも取り組むたい。

迅速なエアコン設置を

問 小学校の普通教室のエアコン設置について可能な限りの促進を。

教育長 全国の大多数の自治

体が一齐に設置を進めていることから、機器や作業員の確保が徐々に混み合ってきている状況が見られる。小学校へのエアコン設置については、順次契約手続きを進めており、少しでも早く設置を完了できるように、引き続き、迅速に作業を進めたい。



酒井 善広
自民同志会

公有資産の有効活用を

■ 民間活力の一層の活用を図るために、市が保有する固定資産が記された台帳を公開すべきでは。

総務部長 固定資産に係る台帳については、土地を含めて平成29年度中に修繕・新築等の異動があったものについて更新した。民間活力の有効活用の観点からも公表したいと考えており、公表項目等を精査したうえで、財務諸表の公表と時期を合わせて、市のホームページで公表したい。

6次産業化の推進を

■ 農工商連携による6次産業化を強力に推し進めるべきと考えるが、見解は。

産業振興部長 平成30年度か

らは、農林漁業者と商工業者のマッチング会を開催し、延べ44事業者が参加した。今後とも農業者や商工業者の実情に合わせ、本市やとやま県西圏域における連携事業の取り組みをはじめ、国や県、J Aや商工会とも連携しながら、農工商連携による6次産業化を推進したい。

長生寮への支援体制を

■ 長生寮の移行準備の現状と今後の支援体制は。

福祉保健部長 現在、業務の引き継ぎを行っており、計画どおりに移管を進めている。今後の支援体制は、移管後も運営が安定したものになるよう、一定期間の職員派遣を行う。また、移管後も適切な施設運営が行われているか、必要に応じて実地調査を行い、現状と変わらない入所者の支援体制を確保できるように、責任をもって対応したい。



中村 清志
自民同志会

改元を記念したしつらえ

■ 高岡御車山祭の祭礼日5月1日は改元の日と重なる。これを記念した特別な仕掛け

が必要と考えるが、見解は。

産業振興部長 2019年は昭和通り側の観覧席に加え、従来の来賓席の一部に特別観覧席を設ける。豪華絢爛な7基の御車山を真正面から観覧できる最高の場所を用意し、満足度を高める。また、山町筋の町家数軒を団体ツアーの休憩スペースとする企画や、宵祭・ライトアップを巡る着地型旅行商品を企画し、売り込みを進めている。

自動起動ラジオの導入を

■ 防災面での情報受信媒体として効果が高い、自動起動ラジオの導入を検討しては。

総務部長 自動起動ラジオは、防災行政無線が大雨で聞こえない場合やテレビを点けていない深夜等でも緊急情報を入手できるため、運営形態等を整理し、導入を検討したい。平成31年度予算に計上する業務委託費において、公衆無線LANや自動起動ラジオの整備の方向性を取りまとめたい。

除雪車出動実績とGPS

■ 平成30年度における除雪作業車の稼働実績と、GPS機能を搭載した効果は。

都市創造部長 牧野地区を除く全市出動が1回、山間部では16回、除雪車が出動した。



効率的な除排雪作業に向けて

GPSの試験導入は、暖冬の影響で検証には至らなかったが、市民からの通報に対して、GPSによる作業履歴から区間を特定でき、一定の効果は確認できた。



藤井 哲治
自民同志会

市民の文化活動の振興を

■ 本市の文化振興について問う。

(1)茶道や華道、書道など伝統文化の支援を拡充しては。
(2)市民会館に代わる施設が必要と考えるが、見解は。

教育長 (1)本市では、生涯学習センター、公民館、青年の家等の社会教育施設を、伝統文化をはじめとする多くの自主サークルの活動拠点としながら、伝統文化の普及の場として、利用いただいている。今後、市民の皆様とともに、連携協力を図りながら、伝統文化の発展に寄与できるように支援に努めたい。

市長政策部長 (2)施設の現状を正確に把握するための調査を行い、方針を検討したい。検討に当たり、財政負担の調査・整理はもとより、県西部地域にある文化施設の機能や利用状況などの現状把握、先進事例の調査・整理、必要な役割や機能の研究を行い、本市にどのような形の創造の場が求められるか、中長期的な視点で多角的に検討したい。

建設工事の生産性向上を

■ 仕様や設計との差異が、工事現場における生産性の低下につながっているのでは。

総務部長 工事発注に当たり、事前に現地調査、精査を行い、適切に設計するよう担当課に指導している。また、工事受注者に、設計書と現地の照査を行い、着手するよう指導し、工事の手戻りなど生産性が低下しないよう努めている。今

後も、適正な設計及び現場管理、工期の短縮、コスト削減など、さらに生産性の向上が図られるよう指導したい。



中川 加津代
自民同志会

都市農地の保全・活用を

〇 生産緑地制度を導入し、都市農地の保全・活用を。

産業振興部長 生産緑地地区の指定は、農地の所有者等の同意が必要である。また、原則、指定から30年間、農地として耕作又は貸与する必要があり、長期にわたる農業経営の継続や開発への規制が懸念となる。高岡市都市計画マスタープランでは、生産緑地地区の指定等、市街地農業者の営農継続のための保全策を検討しており、まずは、利点や課題を整理したい。

子ども食堂開設への支援を

〇 子ども食堂を開設する際の指針マニュアルを作成して周知を図っては。

福祉保健部長 子ども食堂開設の相談を受けた場合、既に開設している団体の紹介や、県の研修会の案内など市が把握している情報を提供してい

る。個々のケースによって様々な問い合わせがあり、統一的なマニュアルによる周知が難しい点もあることから、引き続き、それぞれの事情に即した丁寧な説明を行い、相談体制の充実に努めたい。

児童虐待防止対策の強化を

〇 児童虐待防止に向けた取り組みに対する決意を。

市長 平成29年度から専任の家庭児童相談員を1名配置し、児童虐待相談に対応している。さらに、30年10月22日には、児童虐待への対応について富山県警察と協定書を締結し、連携強化を図った。子どもの命を守ることを第一に考

え、児童虐待の防止・早期発見に取り組みたい。



水口 清志
自民同志会

暖冬が財政に及ぼす影響は

〇 平成30年度の暖冬により、降雪量はまれに見る少ない状況だが、財政健全化にどの程度の寄与が見込めるのか。

総務部長 30年度の除雪経費として、約5.2億円予算計上しており、31年3月12日時点における執行見込み額は約3.7億円である。年度末まで除雪業務が発生しないとすれば、約1.5億円の不用額が発生することとなり、決算剰余金の増に寄与する。

有害鳥獣捕獲の推進を

〇 イノシシによる農作物や農地への被害が通年で発生している状況を踏まえ、狩猟期間内での有害鳥獣捕獲を許可しては。

産業振興部長 本市では、イノシシによる被害が増加傾向にあることと、地元からの要望を踏まえ、今後、11月から3月までの狩猟期間についても、有害捕獲を許可するよう、高岡市鳥獣被害対策実施隊と

調整を進めたい。

eスポーツで地域活性化

〇 本市で開催されるeスポーツの全国規模の大会に、どのように関わっていくのか。

産業振興部長 2019年9月に高岡テックノドームで開催される北陸最大級のeスポーツ大会に向けては、県が中心となって関係団体等と実行委員会を組織し、企画・準備を進めており、本市も共催する。全国から若者ら約2千人の来場が見込まれるこの機会を捉え、市内の観光地や中心市街地への誘客を図り、地域の活性化や賑わい創出につなげたい。



上田 武
社民党議員団

市民のための政策の充実を

〇 平成31年度予算編成について問う。

(1)安心できる子ども・子育て政策の充実のため、予算にどのように反映したのか。
(2)安定した職場を確保するため、労働政策の一層の充実が必要と考えるが、見解は。
福祉保健部長 (1)31年度は、認定こども園への移行に必要な施設整備に対する支援、延長保育や病児保育など、多様な保育サービスの充実に取り組みとともに、2019年10月からの幼児教育・保育の無償化に向けたシステム改修など、必要な準備を進め、子育て家庭を確実に支援する体制を構築したい。

産業振興部長 (2)国・県と連携した情報発信や各種企業向けセミナーの開催等により、制度の周知・啓発に努めるほか、勤労者福祉サービスセンターと連携し、企業の福利厚生者の充実を後押ししたい。また、企業見学バスツアーや合同企業説明会を開催し、企業の人材不足の解消に努めたい。

児童虐待相談体制の充実を

〇 児童虐待の相談件数が平成25年度と比較して2倍以上に及んでいるとのことだが、その要因と対応策は。

福祉保健部長 虐待防止の意識啓発の取り組みや、児童相談所、保育園、学校、医療機関、警察、民生委員など、関係機関の情報共有と連携が進み、児童虐待の通告に対する意識が高まったことなどが要因と考えている。また、29年度から専任の家庭児童相談員1名を配置し、相談体制の充実を図っている。



気軽に集える憩いの場に 子ども食堂

*生産緑地地区：市街化区域内にある農地などを、公害・災害の防止、農林漁業と調和した都市環境の保全などのために計画的に保全して、良好な都市環境の形成を図る地区。



樋詰 和子
公明党

事業承継支援型助成制度

副 後継者不足の中小企業に対し、新設される事業承継支援型助成制度の周知徹底を。

産業振興部長 市ホームページや広報紙への掲載、また、融資制度の事業承継支援資金と併せ、職員自身が積極的に企業を訪問し、ヒアリングを行い、制度の周知を図りたい。

県西部6市の発展を

副 中枢中核都市の位置付けを踏まえ、とやま県西部圏域の発展を図るため、どのような考え方もと、連携事業を推進していくのか。

市長 中枢中核都市に選定されたことには、活力ある地域社会を維持するための中心拠点として、近隣市町村を含めた地域全体の経済、生活を支え、東京圏への人口流出を抑止する機能を発揮することへの期待があると考えます。この役割を念頭に、事業効果が、圏域全体に及ぶよう努め、中心市として、より効果的な提案を行い、構成各市との連携を深めながら、圏域の住民サ

ービスの向上や圏域全体の経済活性化に、力を尽くしたい。

スムーズな期日前投票を

副 宣誓書付きの投票所入場券を導入し、投票しやすい環境づくりを。

選挙管理委員会事務局長 宣誓書付きの投票所入場券とすることで、事前に宣誓書を記載して投票所にお越しただけのことから、スムーズに投票ができると考えられる。本市では、期日前投票の利用者が増加傾向にあるため、投票時間の短縮や利便性向上の観点から導入に向け検討したい。



石須 大雄
社民党議員団

市長の所信表明を受けて

副 市政運営について問う。

(1)「持続可能な未来を拓く足がかり予算」の概要は。

(2)提案理由説明で、「景気が着実に回復を続けていくことが期待される」と述べたにもかかわらず、本市の法人市民税について減収を見込む理由は。

市長 (1)人口減少・少子高齢化社会が進展する状況下でも、持続可能な都市として未来につなぐための確かな一歩を踏

み出せるよう、移住・定住の推進や将来を担う子どもたちを輝かせる施策に重点を置いて予算編成した。

総務部長 (2)景気の回復が期待されるが、法人市民税は景気動向以外にも設備投資等の支出要素が大きく影響するため、景気の良し悪しが必ずしも税収に直結しない。また、原油価格や原材料等の高騰、人件費の上昇等により、企業の収益を圧迫することも予想されるため、減収と見込んだ。

小中一貫教育と連携教育

副 小中一貫教育と小中連携教育の違いは。また、小中連携教育を進めない理由は。

教育長 小中一貫教育は、義務教育の9年間で育てる子ど



教育の充実に向け、地域などとの小中連携教育の推進を

も像や教育目標を全教職員が共有し、系統性・連続性を確保した教育課程を編成する。連携教育は、学校間、学校と保護者、地域等との連携を図りながら特色ある教育活動を進めるもので、教育充実のために大切な取り組みである。これまでも小・中学校間の情報交換は行っており、一貫教育では、このような連携教育を9年間を通して日常的に円滑に行うこととなる。



高瀬 充子
日本共産党高岡市議員団

高岡産食材の活用を

副 郷土の食文化を継承するため、学校給食で高岡産食材の利用を促進しては。

教育長 安全で安心な学校給食の提供を第一に、高岡産・県内産を優先的に使用している。主食の米飯については、平成15年度より、100%高岡産コシヒカリを使用している。30年度は、高岡産の25品目に及ぶ食材の使用を見込んでおり、今後も、高岡産食材の活用を努めたい。

防災士のネットワーク強化

副 防災士の活動交流・研修

の場として、防災士のネットワークづくりを強化すべきと考えますが、見解は。

総務部長 とやま県西部連携事業では、平成29年度から防災士を対象とした研修会や講演会等を行い、スキルアップと市内や県西部6市の防災士間の交流・情報共有が図られた。今後は、連携事業を継続し、ネットワークづくりや防災士の活動が充実するよう取り組みたい。

共創の意識醸成

副 共創事業推進の課題は。

市民生活部長 市民等がより主体的にまちづくりに取り組むには、共創を推進する体制づくりが重要である。そのため、共創意識の浸透を図り、庁内で横断的な連携を深める庁内推進会議を設置した。さらに、職員説明会を開催し、意識醸成に取り組んでいる。市民には、共創概念の浸透が必要と考えており、フォーラム等を開催するとともに、市民共創支援事業の充実を図り、取り組みを推進したい。



家持くん 利長くん

一般質問

(一問一答)

今定例会では、5人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



瀬川 侑希
高岡だいきき会

ふるさと納税の推進を

問 高岡にゆかりのある方や、寄附する割合が高い年代に周知するために、どのような広報活動を実施するのか。

市長政策部長 今後、ふるさと納税に係る業務委託の導入により、民間のノウハウを活用し、寄附情報等による詳細なターゲットの分析を行うことなどで、より効果的な情報発信に取り組みたい。

小学校の再編統合の方針

問 高岡市教育将来構想市民懇談会における「10年程度先を見越すと、伏木中学校の校舎に併設することが一つの具体的な考え方だと思っている」との発言は、「施設の有効活用を基本に」の姿勢が抜けていないと考えるが、見解は。

教育長 市民懇談会は、教育将来構想検討会議で取りまとめた小・中学校の配置に関する

る骨子案を説明し、広くご意見をいただくことを目的に開催した。再編統合の時期や統廃合の整備等については、骨子案にも今後さらに検討を要することとされており、懇談会では、統合の方向性についての現状を多面的に説明した。

問 約30億円かかるといういわゆる新小学校建設より、既存校舎を活用すべきでは。

市長 教育長がお答えした通り、学校の再編統合においては、開設位置、既存校舎の耐用年数や規模、敷地面積や隣接する周辺の状況などの外形的な要因に加え、校区の人口分布や道路、通学に係る要因などを総合的に検討することとなる。このため、既存校舎の活用を基本に、総合的な検討を進め、各校区の最もふさわしい方策を選択したい。



林 貴文
自民同志会

海を活用したまちづくり

問 海の玄関口である伏木港

について、今後どのような港になっていくことを期待するのか。

市長 バイオマス発電所の建設が開始され、今後、取扱貨物量が増加するなど、伏木港の利用促進が期待されるとともに、伏木港が総合拠点港として機能強化を促進させるきっかけになると考えている。地元の方々や関係団体とともに、クルーズ船の誘致や人々の交流、賑わいを創出するイベントなどの開催に積極的に取り組む、「ウォーターフロント（海の玄関口）」伏木港が、地域や来訪者の憩いの場、交流の拠点となることを期待する。

問 伏木港開港120年記念事業として、国分浜でスポーツイベントの誘致を行っては。

産業振興部長 国分海浜公園は、「渚のコンサート」などの地域行事が開催されるなど、憩い・賑わいづくりの場となっている。子どもたちや若い世代の方々に、楽しい夏の思い出として記憶に残るよう、「富山湾ふれあいビーチフェスティバル」の誘致に取り組む



国分海浜公園から望む立山連峰

でいる。

問 雨晴海岸一帯を含む伏木地区全体の観光振興についてどのように考えているのか。

市長 伏木ならではの素晴らしい地域資源を活かし、活性化を図るとともに、観光振興の柱としたい。そのためには、個々の資源にストーリー性を加えてつなげ、観光資源として価値を高めていく必要がある。伏木地区の地域資源を磨きあげ、国内外に向けて発信し、さらなる観光振興、地域活性化に向け取り組みたい。



横田 誠二
自民同志会

まちづくりの方向性は

問 財政健全化緊急プログラム

ムの中で進めてきた事業の「選択と集中」に対する自己評価についての所見は。

市長 平成31年度予算編成では、職員一丸となり、プログラムに取り組み、内部経費を中心に見直しを図った。また、将来を担う子どもたちが輝ける施策に重点を置くことで、持続可能な未来を拓く足がかりをつけた。これにより、財政健全化に向けた「選択と集中」に取り組み姿勢を示すことができたと考えている。

問 学校再編に伴う校舎等の環境整備において、基本的に既存施設を活用することのことだが、想定されることは。

教育長 学校再編に当たっては、統合により開設する学校の教育が充実するよう、必要となる教育環境全般にわたって総合的に検討し、個々の学校の状況に応じて、活用できるものは活用するとともに、改修や改築が必要なものは手立てを講じていくことになる。

問 SDGsの普及や、市が行う事業を関連付けた広報活動などにより、市民に「持続可能」という意識醸成を図ることで、今後の円滑な市政運営につなげることを提案するが、所見は。

市長政策部長 SDGsは、持続可能な世界を実現するた

12月定例会後～3月定例会前

- 12月20日 広報広聴委員会
- 1月10日 広報広聴委員会
- 31日 総務文教常任委員会
- 2月 1日 民生病院常任委員会
- 7日 産業建設常任委員会
- 12日 議員説明会
- 21日 議会運営委員会
- 25日 正副常任委員長会議

3月定例会

- 3月 1日 議員協議会
本会議(提案理由説明)
議案説明会
- 4日 議案説明会
本会議(追加提案理由説明)
- 6日 本会議(代表質問)
- 11日 本会議(一般質問(一括))
- 12日 本会議(一般質問(一括))
議会運営委員会
- 15日 本会議(一般質問(一問一答))
総務文教常任委員会
- 18日 民生病院常任委員会
- 20日 代表者会議
産業建設常任委員会
- 22日 議会運営委員会
総務文教常任委員会
- 26日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議(議案など議決)



吉田 健太郎
公明党

■ 財政健全化緊急プログラムの、総合計画の進捗に影響しないのか。

総合計画への影響

めの国際目標であり、実現のためには、地域全体での理解と連携が有効と認識している。既に市としてSDGsに即した取り組みも行ってきていることから、本市としてどのような切り口で取り組むことができるか、各種事業との関連性も整理しながら、他市の事例も参考に調査・研究したい。

中小企業への支援体制

市長 市民サービスや事業の推進に極力影響が出ないように、費用対効果を見極めて、「選択と集中」に徹しながら、着実な施策・事業の推進に努めている。

■ 中小企業・小規模企業への経営支援の現状と評価は。

産業振興部長 本市では、市職員が積極的に企業訪問を行う中で、経営相談や新商品・新サービスの開発又は販路開拓、専門家派遣の活用、事業承継等の伴走型支援に取り組んでいる。また、補助制度や融資制度の見直しを行うなど、中小企業・小規模企業のニーズを踏まえた経営支援に努めている。

運動部活動の在り方

ている。企業ニーズに寄り添った地道な活動の積み重ねが、創業件数や販売成約件数、海外のバイヤー招聘事業の成約件数などの産業振興ビジョンにおける目標指標の達成に寄与していると考えており、中小企業・小規模企業の経営支援については、一定の成果を挙げていると考えている。

■ 生徒の自主性、自発性を育む運動部活動に向けて、どのように取り組むのか。

教育長 生徒自らが活動目標や活動内容を設定し、リーダーを中心に、生徒が主体的に取り組む体験を重ねることが大切である。仲間と共に、目



生徒の自主性・自発性を育む取り組みを



高岡 宏和
自民同志会

市民が主役のまちづくり

■ まちづくりの推進と地域における公平性の確保や利便性の向上、活性化のため、市立公民館をコミュニティセンター化して利用することが必要と考えるが、見解は。

市長 今後の公民館の在り方については、高岡市教育将来構想検討会議において協議を深め、公民館などの社会教育施設が地域で果たす役割・機能について、幅広い見地から

標を持って切磋琢磨し、スポーツの楽しさを共有できる部活動が展開されるよう努めた

検討を進めることとしている。まずは、この会議において、公民館の様々な活用方策についても、十分に議論いただきたい。

■ 小規模多機能自治について研究していくべきと考えるが、見解は。

市民生活部長 近隣市をはじめ、全国的に導入が進んでいることから、高岡市連合自治会においても、関心をもって先進地を見学するとともに、県西部各市の自治会と情報交換を行っている。本市においても、連合自治会と連携を図り、地域の活性化につながるよう調査・研究したい。

病院黒字化の要因は

■ 自治体病院が経営に苦しんでいる中、市民病院が黒字化できた理由は。

市民病院長 急性期医療の継続的強化と地域連携の推進が実を結び、安定して医療収益を確保できるようになったことが黒字化の大きな要因と考える。このことは、職員が一人丸となり患者中心の医療を実践し、収益の確保及び費用の削減に努力してきた成果の表れである。また、病院改革に係る附帯設備の減価償却が終了したことも要因に挙げられる。

6月定例会の予定

6月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、6月5日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

13日(木)	10時	議員協議会
	13時	本会議 (提案理由説明)
19日(木)	9時	議会運営委員会
	10時	本会議 (一般質問(一括))
20日(木)	10時	本会議 (一般質問(一括))
21日(金)	10時	本会議 (一般質問(一括)予備日)
24日(日)	9時	代表者会議
	10時	民生病院常任委員会
	13時	産業建設常任委員会
25日(火)	10時	議会運営委員会
	13時	総務文教常任委員会
27日(木)	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議 (議案など議決)

詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

議会報告会 開催のお知らせ

申込不要
入場無料

日時 令和元年5月16日(木) 午後7時(開場:午後6時30分)
会場 ウイング・ウイング高岡 4階ホール

高岡市議会では、議会で議論された内容を市民の皆さまへ報告するため、議会報告会を開催いたします。
皆さまの多数のご参加をお待ちしております。

※詳細は、高岡市議会のホームページをご覧ください。 [高岡市議会](#) [Q検索](#)

委員会の動き

3常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆平成31年度においては、市内の小・中学校で、アール・ブリュット作品の巡回展を行うとのことだが、事業の意義を考えた場合、50万円という予算額で十分なのか。

◆リトルウイング賑わい創出事業費について、地元の音楽愛好会等の市民団体に委託して、コンサート等が定期的に開催されている。リトルウイングという整ったステージがあることから、さらに多様な企画を集め、この事業を継続

○民生病院常任委員会

◆本市は、子育て満足度日本一を目指しているが、子育て支援センターの運営に係る子育て支援連携推進事業費は、増額したのか。

◆消防施設整備費の減額補正は、財政難の理由もあり、消防本部庁舎の改築を延期することであるが、市民の安全と安心のためには避けられない費用と考えるが、見解は。

○産業建設常任委員会

◆都市公園等管理委託事業費に関して、高岡古城公園動物園の維持管理に係る協力金として、入場者から料金を徴収することを検討しては。

◆「公共施設使用料の見直しに関するガイドライン」に基

してもらいたい。

市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者総数

定例会	本会議	委員会
平成30年 6月	64人	6人
30年 9月	66人	1人
30年 12月	115人	5人
31年 3月	99人	6人



維持管理に市民の協力を 高岡古城公園動物園

づく料金改定は、現行の使用料の1.5倍を上限としているが、本委員会が所管する施設の中に、ガイドラインによる算出の上限を上回った施設は含まれているのか。また、上限を設定しない場合の使用料は、現行の何倍になるのか。

編集後記

30年余り続いた平成の時代最後の定例会を終えました。

財政健全化に向けた取り組みの初年度を終え、一定の成果と持続可能な未来を拓く足がかりを得たと思っております。今定例会では、将来の高岡を担う子どもたちの教育環境の充実や、持続可能な都市計画を実現するための都市計画マスタープランなどを踏まえた、未来志向型の平成31年度予算を審議しました。この予算が目的・目標の達成のため、的確に執行されているのか、議会としてチェックしてまいります。

さて、5月からは本市にゆかりが深い「万葉集」を出典元とする新元号「令和」の下、新たな時代が幕を開けます。本市にとっても、明治22年の市制施行から130年の節目の年です。今定例会で審議した未来志向型予算が本市の新しい未来を切り拓く、明るい光となることを心から願っております。(山口記)

★編集委員

◎ 数中 ○ 角田、高瀬、山口、中村、高岡、酒井、横田、上田、吉田

(◎)委員長 (○)副委員長